

I 調査結果の概要

1 結果概要

(1) 表1に示すとおり、令和7年3月の卒業生総数は14,620人で、前年より70人増加している。

就職者総数は6,413人で、前年より4人減少している。うち県内に就職した者は3,559人で、前年より3人減少している。就職者総数に対する県内就職率は55.5%で、前年からの変動はない。

また、3ページの図2に示すとおり、大学、短期大学・高等専門学校及び専修学校（専門課程）における県内高校出身者の県内就職率について、全体で73.6%（前年に比べ0.6ポイント低下）、うち大学で66.1%（同1.3ポイント上昇）、短期大学・高等専門学校で86.9%（同4.7ポイント低下）、専修学校（専門課程）で74.8%（同0.2ポイント上昇）となっている。

進学者総数は7,044人で、前年より278人増加している。うち県内進学者は3,010人で、前年より188人増加している。進学者総数に対する県内進学率は42.7%で前年より1.0ポイント上昇している。

表1 学校種別進路状況

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)		高等学校(全日制・定時制)		
	R7年3月	R6年3月	対前年増減	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	
卒業生総数	14,620	14,550	70	3,246	3,370	930	954	1,450	1,394	8,994	8,832	
①	就職者総数	6,413	6,417	▲ 4	2,468	2,483	598	610	1,311	1,259	2,036	2,065
	就職率	43.9	44.1	▲ 0.2	76.0	73.7	64.3	63.9	90.4	90.3	22.6	23.4
	うち県内就職者	3,559	3,562	▲ 3	764	730	402	442	911	869	1,482	1,521
	県内就職率	55.5	55.5	0.0	31.0	29.4	67.2	72.5	69.5	69.0	72.8	73.7
②	進学者総数	7,044	6,766	278	322	345	223	221	56	29	6,443	6,171
	進学率	48.2	46.5	1.7	9.9	10.2	24.0	23.2	3.9	2.1	71.6	69.9
	うち県内進学者	3,010	2,822	188	187	201	134	144	42	24	2,647	2,453
	県内進学率	42.7	41.7	1.0	58.1	58.3	60.1	65.2	75.0	82.8	41.1	39.8
③	一時的な仕事に就いた者	164	139	25	72	53	23	31	15	12	54	43
	一時的な仕事に就いた者の率	1.1	1.0	0.1	2.2	1.6	2.5	3.2	1.0	0.9	0.6	0.5
	うち県内居住者	107	90	17	29	23	14	19	15	10	49	38
	県内居住率	65.2	64.7	0.5	40.3	43.4	60.9	61.3	100.0	83.3	90.7	88.4
④	その他総数	1,003	1,233	▲ 230	384	489	86	92	68	94	465	558
	その他の率	6.9	8.5	▲ 1.6	11.8	14.5	9.2	9.6	4.7	6.7	5.2	6.3
	うち県内入学・居住者	388	544	▲ 156	39	57	16	61	53	60	280	366
	県内入学・居住率	38.7	44.1	▲ 5.4	10.2	11.7	18.6	66.3	77.9	63.8	60.2	65.6

注) 高等学校卒業生のうち、

①「就職者総数」(うち県内就職者)には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校(専門課程)に進学しかつ就職した者、専修学校(一般課程)等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者を含むため、①～④の計と卒業生総数は一致しないことがある。

②の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校(専門課程)進学者の計である。

④の「その他総数」は、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡及びその他の

者の計である。

図1 学校種別 県内就職率の推移

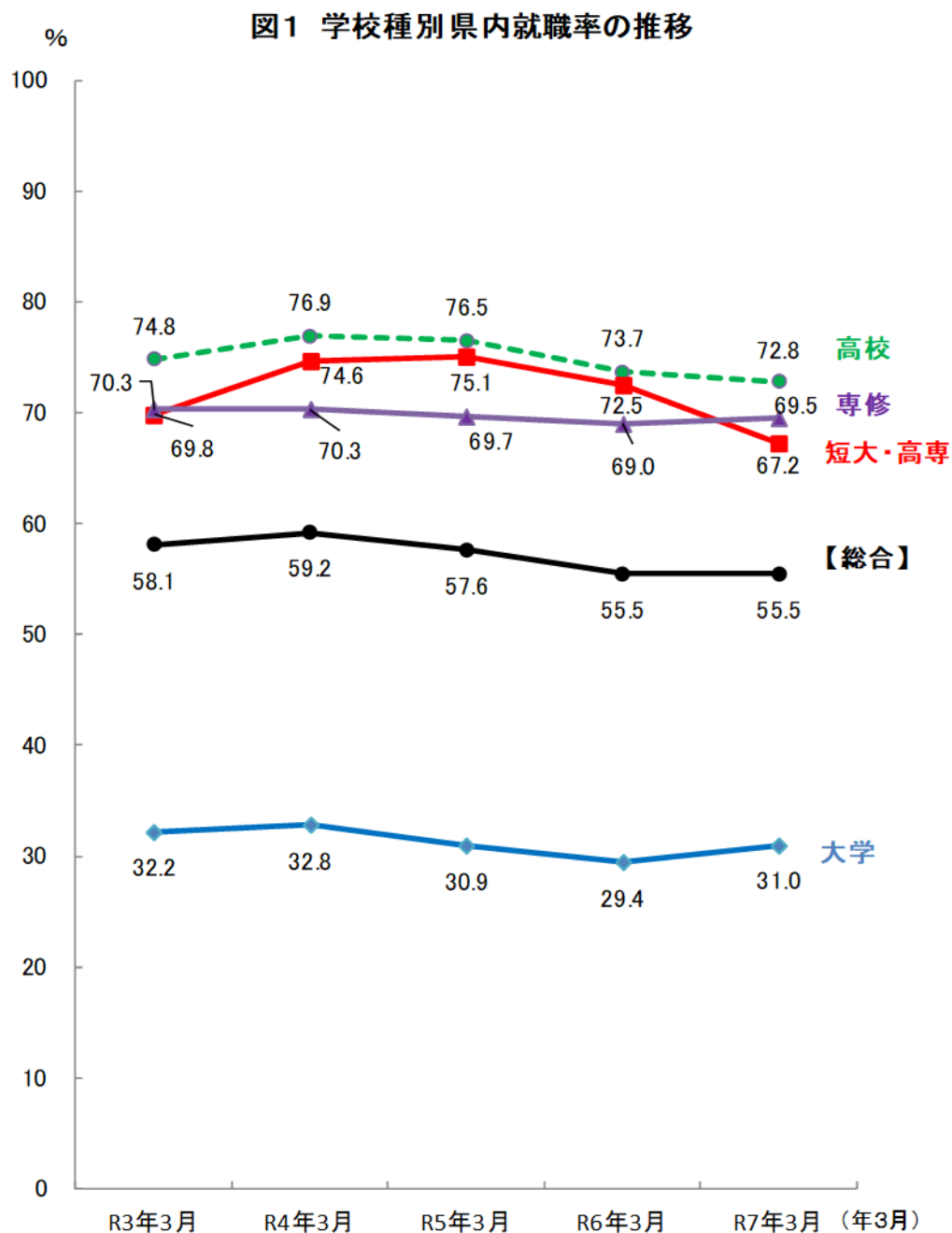


図1(表) 学校種別県内就職率の推移

(単位: %)

区分	R3年3月	R4年3月	R5年3月	R6年3月	R7年3月
【総合】	58.1	59.2	57.6	55.5	55.5
大学	32.2	32.8	30.9	29.4	31.0
短大・高専	69.8	74.6	75.1	72.5	67.2
専修(専門課程)	70.3	70.3	69.7	69.0	69.5
高校(全日制・定時制)	74.8	76.9	76.5	73.7	72.8

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

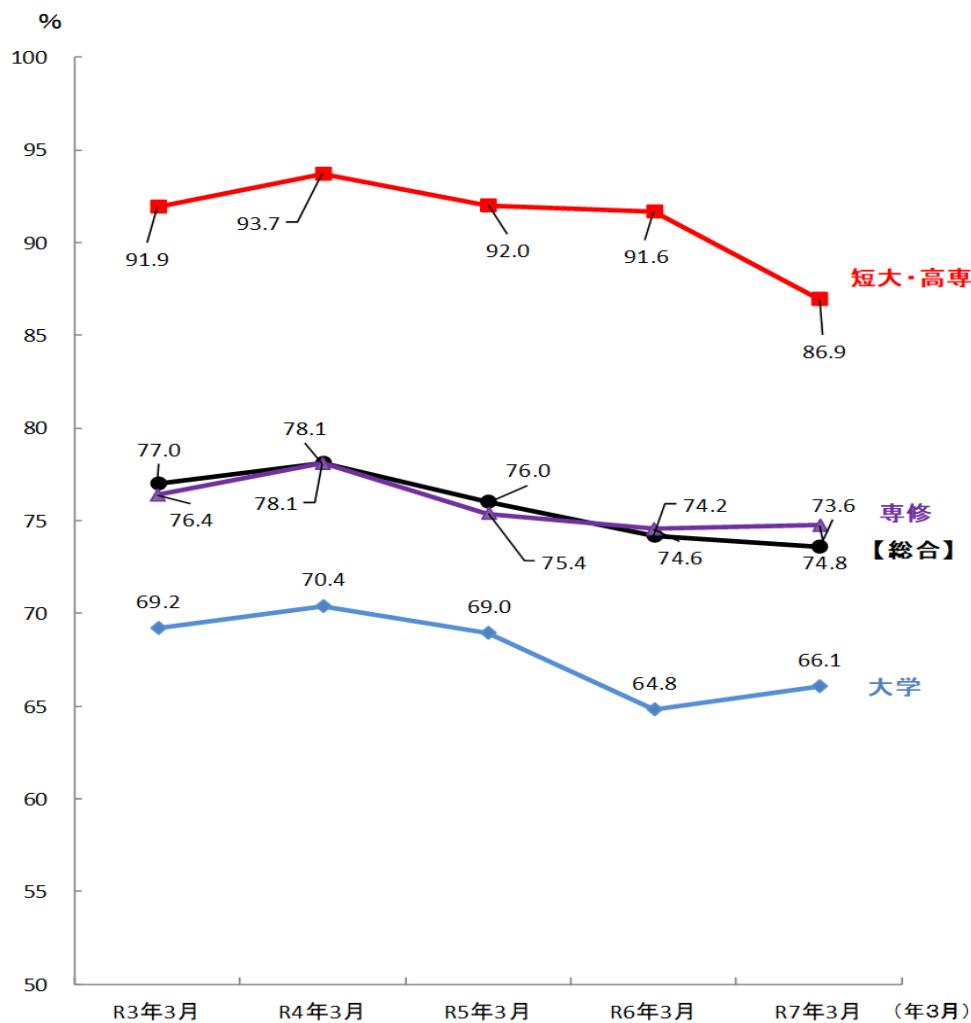


図2(表) 県内高校出身者の県内就職率の推移

(単位: %)

区分	R3年3月	R4年3月	R5年3月	R6年3月	R7年3月
【総合】	77.0	78.1	76.0	74.2	73.6
大学	69.2	70.4	69.0	64.8	66.1
短大・高専	91.9	93.7	92.0	91.6	86.9
専修(専門課程)	76.4	78.1	75.4	74.6	74.8

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位: 人、%)

区 分	総 数		大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)	
	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
就職者総数	2,363	2,373	864	830	390	419	1,109	1,124
うち県内就職者	1,739	1,760	571	538	339	384	829	838
県内就職率	73.6	74.2	66.1	64.8	86.9	91.6	74.8	74.6

- (2) 県外就職者を就職先地方別でみると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、図3に示すとおり、九州・沖縄1,127人（構成比39.5%）、関東996人（同34.9%）、近畿294人（同10.3%）、中部143人（同5.0%）及び中国122人（同4.3%）の順となっている。

就職先地方別の割合は、図3に示すとおり、前年と比較し関東（1.3ポイント上昇）、中部（0.3ポイント上昇）、北海道・東北（0.1ポイント上昇）への割合が上昇し、近畿（1.0ポイント低下）、九州・沖縄（0.6ポイント低下）、四国（0.4ポイント低下）、及び中国（0.3ポイント低下）への割合が低下している。

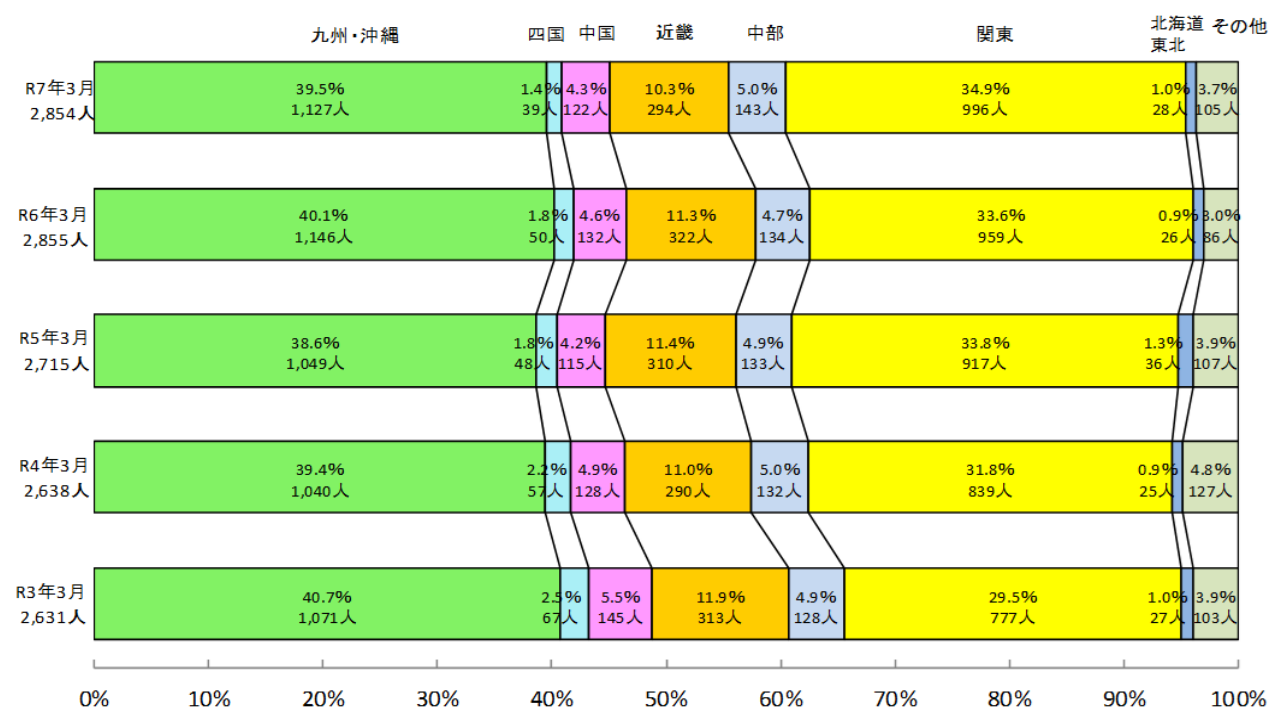
表3 県外就職者の就職先地方別状況

（単位：人、％）

区 分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・東北	その他
大学	1,704	525	29	77	182	83	703	23	82
構成比		30.8	1.7	4.5	10.7	4.9	41.3	1.3	4.8
短期大学・高等専門学校	196	96	7	10	21	12	49	1	—
構成比		49.0	3.6	5.1	10.7	6.1	25.0	0.5	0.0
専修学校（専門課程）	400	222	2	16	27	3	117	2	11
構成比		55.5	0.5	4.0	6.8	0.8	29.3	0.5	2.8
高等学校（全日制・定時制）	554	284	1	19	64	45	127	2	12
構成比		51.3	0.2	3.4	11.6	8.1	22.9	0.4	2.2
【総合】	2,854	1,127	39	122	294	143	996	28	105
構成比		39.5	1.4	4.3	10.3	5.0	34.9	1.0	3.7

注）「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は『令和7年度 学校基本調査』

図3 県外就職者の就職先地方別状況（推移）



2 大学

- (1) 表4に示すとおり、令和7年3月の卒業生総数は3,246人で、前年より124人減少している。
就職者総数は2,468人で、前年より15人減少している。そのうち県内に就職した者は764人で、前年より34人増加している。就職者総数に対する県内就職率は31.0%で、前年より1.6ポイント増加している。

県内就職率を学部別でみると教育学部が73.7%で最も高く、前年より9.3ポイント上昇している。

他の学部についてみると、家政学部は61.0%（同2.7ポイント上昇）、看護学部は58.6%（同7.7ポイント上昇）、文学部は53.8%（同ポイント5.3上昇）、医学部は43.6%（同3.3ポイント上昇）、工学部は26.2%（同2.0ポイント上昇）、商経学部は19.4%（同0.5ポイント低下）となっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、1,704人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東703人（構成比41.3%）、九州・沖縄525人（同30.8%）、近畿182人（同10.7%）、中部83人（同4.9%）、中国77人（同4.5%）の順となっている。

進学者総数は322人で、前年より23人減少している。そのうち県内に進学した者は187人で、前年より14人減少している。県内進学率は58.1%で、前年より0.2ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 部 別					
				文学部		商経学部		工学部	
	R7年3月	R6年3月	対前年増減	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数	3,246	3,370	▲ 124	271	302	1,807	1,892	595	593
① 就職者総数	2,468	2,483	▲ 15	212	235	1,334	1,361	409	385
就職率	76.0	73.7	2.3	78.2	77.8	73.8	71.9	68.7	64.9
うち県内就職者	764	730	34	114	114	259	271	107	93
県内就職率	31.0	29.4	1.6	53.8	48.5	19.4	19.9	26.2	24.2
② 進学者総数	322	345	▲ 23	7	17	114	108	160	179
進学率	9.9	10.2	▲ 0.3	2.6	5.6	6.3	5.7	26.9	30.2
うち県内進学者	187	201	▲ 14	6	11	13	7	141	155
県内進学率	58.1	58.3	▲ 0.2	85.7	64.7	11.4	6.5	88.1	86.6
③ 一時的な仕事に就いた者	72	53	19	14	6	44	29	5	2
一時的な仕事に就いた者の率	2.2	1.6	0.6	5.2	2.0	2.4	1.5	0.8	0
うち県内居住者	29	23	6	11	6	8	3	4	1
県内居住率	40.3	43.4	▲ 3.1	78.6	100.0	18.2	10.3	80.0	50
④ その他総数	384	489	▲ 105	38	44	315	394	21	27
その他の率	11.8	14.5	▲ 2.7	14.0	14.6	17.4	20.8	3.5	4.6
うち県内居住者	39	57	▲ 18	19	20	17	26	2	3
県内居住率	10.2	11.7	▲ 1.5	50.0	45.5	5.4	6.6	9.5	11.1

区 分	学 部 別							
	医学部		看護学部		家政学部		教育学部	
	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数	271	265	85	74	86	115	131	129
① 就職者総数	243	238	70	57	82	103	118	104
就職率	89.7	89.8	82.4	77.0	95.3	89.6	90.1	80.6
うち県内就職者	106	96	41	29	50	60	87	67
県内就職率	43.6	40.3	58.6	50.9	61.0	58.3	73.7	64.4
② 進学者総数	20	16	14	14	1	3	6	8
進学率	7.4	6.0	16.5	18.9	1.2	2.6	4.6	6.2
うち県内進学者	16	10	7	9	—	3	4	6
県内進学率	80.0	62.5	50.0	64.3	—	100.0	66.7	75.0
③ 一時的な仕事に就いた者	1	1	—	1	2	1	6	13
一時的な仕事に就いた者の率	0.4	0.4	—	1	2.3	0.9	4.6	10.1
うち県内居住者	—	1	—	1	2	1	4	10
県内居住率	—	100.0	—	100	100.0	100.0	66.7	76.9
④ その他総数	7	10	1	2	1	8	1	4
その他の率	2.6	3.8	1.2	2.7	1.2	7.0	0.8	3.1
うち県内居住者	—	—	—	2	1	6	—	—
県内居住率	—	—	—	100.0	100.0	75.0	—	—

注) 医学部卒業生のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 令和7年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況をみると、図4に示すとおり、医療、福祉が367人（14.9%、前年に比べて0.9ポイント低下）と最も多く、次いで製造業294人（11.9%、同2.3ポイント上昇）、小売・卸売業が263人（10.7%、同0.2ポイント低下）、情報通信業が226人（9.2%、同ポイント変動なし）の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図5に示すとおり、医療、福祉が192人（25.1%、前年に比べ1.5ポイント低下）で最も多く、次いで教育、学習支援124人（16.2%、同2.6ポイント上昇）、公務88人（11.5%、同1.5ポイント上昇）、製造業63人（8.2%、同1.6ポイント上昇）の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

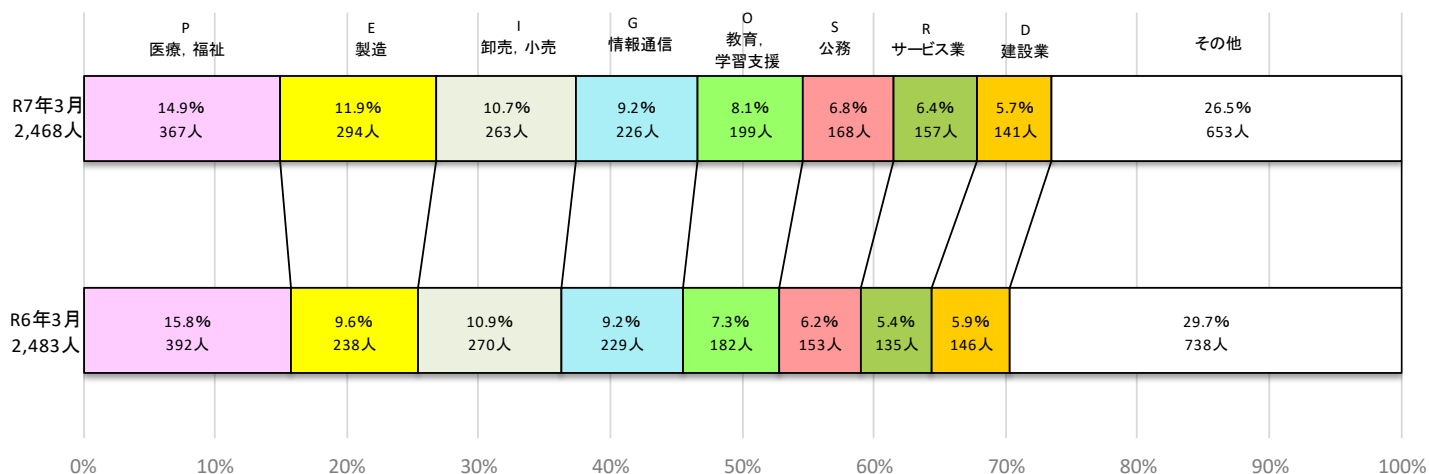
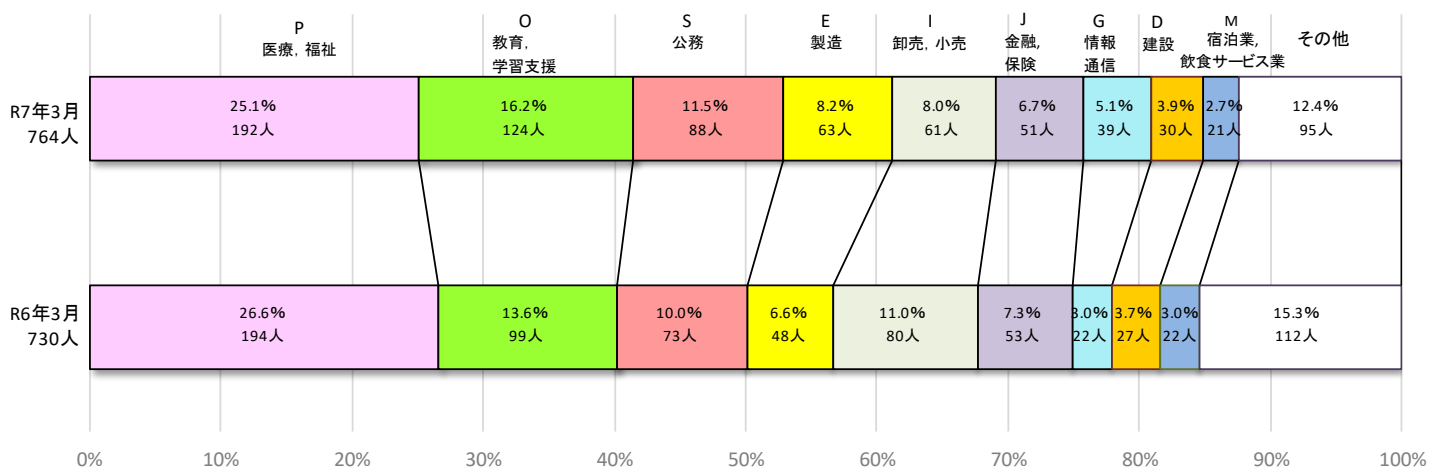


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和7年3月の卒業生総数は930人で、前年より24人減少している。

そのうち就職者総数は598人で、前年より12人減少している。県内に就職した者は402人で、前年より40人減少している。就職者総数に対する県内就職率は67.2%で、前年より5.3ポイント低下している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科(91.7%)、教育学科(88.9%)及び家政学科(78.5%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり196人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄96人(構成比49.0%)、関東49人(同25.0%)、近畿21人(同10.7%)の順となっている。

進学者総数は223人で、前年より2人増加している。そのうち県内に進学した者は134人で前年より10人減少している。県内進学率は60.1%で、前年より5.1ポイント低下している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%、ポイント)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 科 別								
				人 文		社 会		工 業				
	R7年3月	R6年3月	対前年増減	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月			
卒業生総数				930	954	▲ 24	217	189	24	25	143	152
①	就職者総数	598	610	▲ 12	158	132	24	25	83	85		
	就職率	64.3	63.9	0.4	72.8	69.8	100.0	100.0	58.0	55.9		
	うち県内就職者	402	442	▲ 40	102	89	22	25	17	10		
	県内就職率	67.2	72.5	▲ 5.3	64.6	67.4	91.7	100.0	20.5	11.8		
②	進学者総数	223	221	2	28	23	－	－	58	65		
	進学率	24.0	23.2	0.8	12.9	12.2	－	－	40.6	42.8		
	うち県内進学者	134	144	▲ 10	8	8	－	－	29	33		
	県内進学率	60.1	65.2	▲ 5.1	28.6	34.8	－	－	50.0	50.8		
③	一時的な仕事に就いた者	23	31	▲ 8	3	2	－	－	－	－		
	一時的な仕事に就いた者の率	2.5	3.2	▲ 0.7	1.4	1.1	－	－	－	－		
	うち県内居住者	14	19	▲ 5	2	2	－	－	－	－		
	県内居住率	60.9	61.3	▲ 0.4	66.7	100.0	－	－	－	－		
④	その他総数	86	92	▲ 6	28	32	－	－	2	2		
	その他の率	9.2	9.6	▲ 0.4	12.9	16.9	－	－	1.4	1.3		
	うち県内居住者	16	61	▲ 45	－	19	－	－	－	2		
	県内居住率	18.6	66.3	▲ 47.7	－	59.4	－	－	－	100.0		

区 分		学 科 別							
		農 業		家 政		教 育		芸 術	
		R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数		32	23	106	155	256	279	152	131
①	就職者総数	19	10	65	96	216	239	33	23
	就職率	59.4	43.5	61.3	61.9	84.4	85.7	21.7	17.6
	うち県内就職者	7	6	51	77	192	229	11	6
	県内就職率	36.8	60.0	78.5	80.2	88.9	95.8	33.3	26.1
②	進学者総数	10	10	28	39	26	22	73	62
	進学率	31.3	43.5	26.4	25.2	10.2	7.9	48.0	47.3
	うち県内進学者	－	－	15	30	26	22	56	51
	県内進学率	－	－	53.6	76.9	100.0	100.0	76.7	82.3
③	一時的な仕事に就いた者	2	－	2	5	3	6	13	18
	一時的な仕事に就いた者の率	6.3	－	1.9	3.2	1.2	2.2	8.6	13.7
	うち県内居住者	－	－	2	4	3	6	7	7
	県内居住率	－	－	100.0	80.0	100.0	100.0	53.8	38.9
④	その他総数	1	3	11	15	11	12	33	28
	その他の率	3.1	13.0	10.4	9.7	4.3	4.3	21.7	21.4
	うち県内居住者	－	1	8	13	8	11	－	15
	県内居住率	－	33.3	72.7	86.7	72.7	91.7	－	53.6

(2) 令和7年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、図6に示すとおり医療、福祉が176人(29.4%、前年から5.2ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業100人(16.7%、同2.3ポイント低下)、卸売、小売業55人(9.2%、同0.2ポイント上昇)、製造業53人(8.9%、同0.4ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図7に示すとおり、医療、福祉が149人(37.1%、前年に比べ8.6ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業90人(22.4%、同3.3ポイント低下)、卸売、小売業29人(7.2%、同2.8ポイント低下)、金融・保険25人(6.2%、同2.4ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

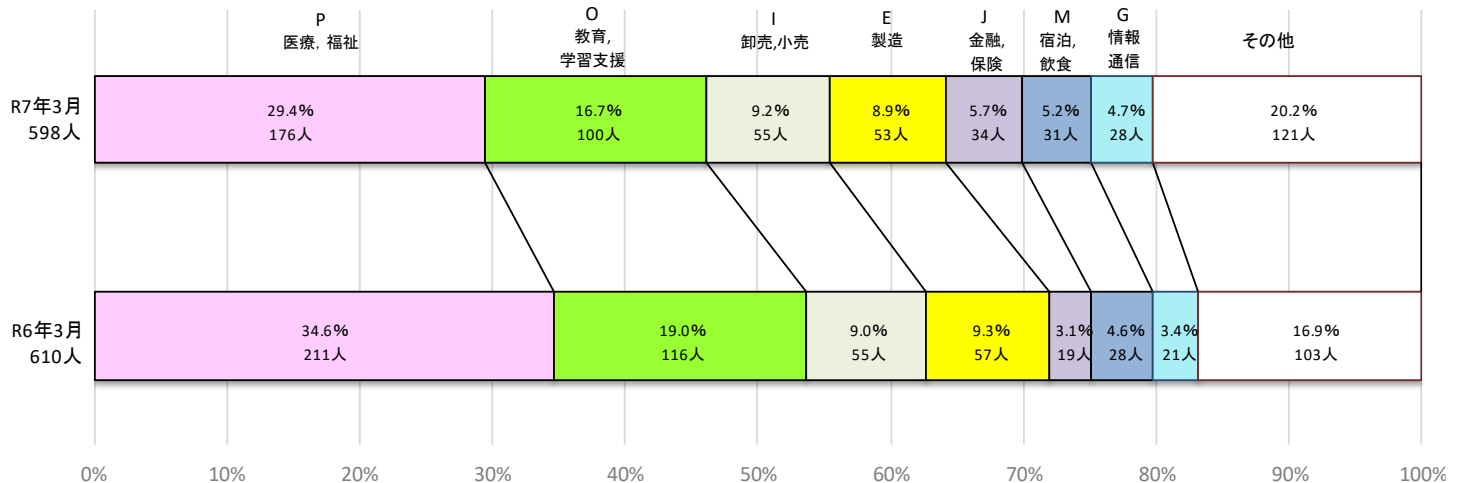
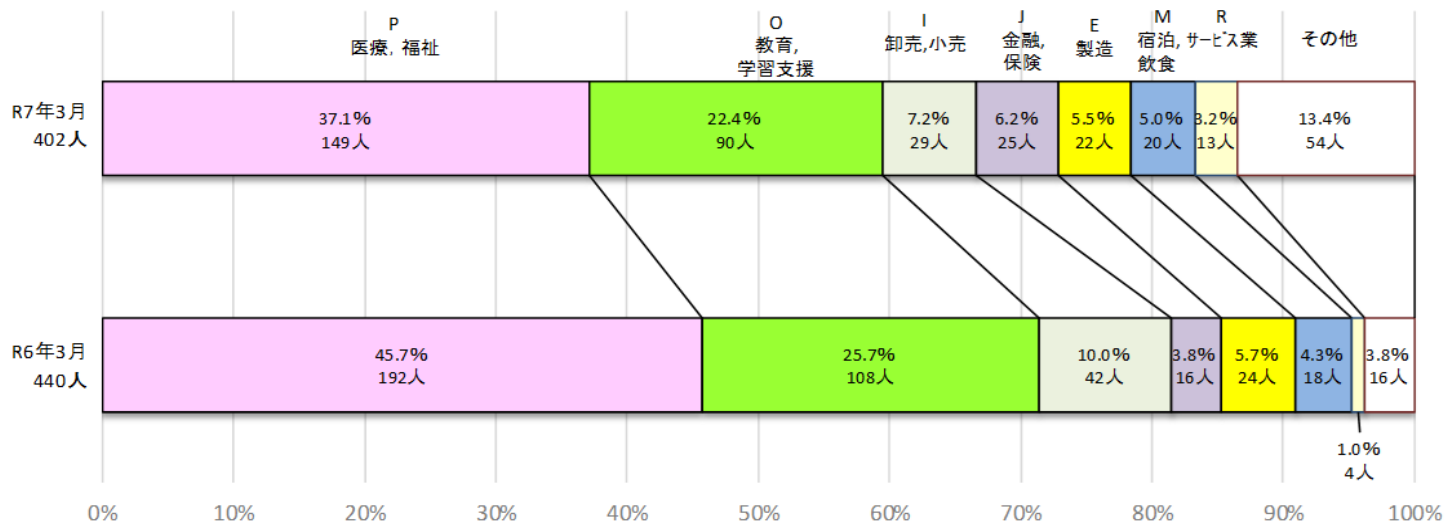


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)



4 専修学校（専門課程）

- (1) 表6に示すとおり、令和7年3月の卒業生総数は1,450人で、前年より56人増加している。
就職者総数は1,311人で、前年より52人増加している。そのうち県内に就職した者は911人で、前年より42人増加している。就職者総数に対する県内就職率は69.5%で、前年より0.5ポイント増加している。

県内就職率を専門分野別で見ると教育・社会福祉（95.0%）、商業実務（89.5%）、農業（81.5%）、衛生（79.7%）が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり400人で、県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄222人（構成比55.5%）、関東117人（同29.3%）、近畿27人（同6.8%）、中国16人（同4.0%）、中部3人（同0.8%）の順となっている。

進学者総数は56人で、前年より27人増加している。そのうち、県内に進学した者は42人で前年より18人増加している。県内進学率は75.0%で、前年より7.8ポイント低下している。

表6 専門分野別進路状況（専修学校〔専門課程〕）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	総 数			専 門 分 野 別							
				工 業		農 業		医 療		衛 生	
	R7年3月	R6年3月	対前年増減	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数	1,450	1,394	56	253	201	29	28	689	691	166	155
① 就職者総数	1,311	1,259	52	240	188	27	26	610	612	158	147
就職率	90.4	90.3	0.1	94.9	93.5	93.1	92.9	88.5	88.6	95.2	94.8
うち県内就職者	911	869	42	148	114	22	23	411	409	126	100
県内就職率	69.5	69.0	0.5	61.7	60.6	81.5	88.5	67.4	66.8	79.7	68.0
② 進学者総数	56	29	27	2	2	2	2	26	5	1	1
進学率	3.9	2.1	1.8	0.8	1.0	6.9	7.1	3.8	0.7	1	1
うち県内進学者	42	24	18	—	2	—	1	20	5	—	—
県内進学率	75.0	82.8	▲ 7.8	—	100.0	—	50	76.9	100.0	—	—
③ 一時的な仕事に就いた者	15	12	3	1	2	—	—	10	4	1	1
一時的な仕事に就いた者の率	1.0	0.9	0.1	0.4	1	—	—	1.5	0.6	1	1
うち県内居住者	15	10	5	1	2	—	—	10	3	1	1
県内居住率	100.0	83.3	16.7	100.0	100	—	—	100.0	75.0	100	100
④ その他総数	68	94	▲ 26	10	9	—	—	43	70	6	6
その他の率	4.7	6.7	▲ 2.0	4.0	4.5	—	—	6.2	10.1	3.6	3.9
うち県内居住者	53	60	▲ 7	3	7	—	—	35	44	6	2
県内居住率	77.9	63.8	14.1	30.0	77.8	—	—	81.4	62.9	100.0	33.3

区 分	専 門 分 野 別							
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養関係	
	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数	44	40	102	143	2	3	165	133
① 就職者総数	40	38	95	131	—	—	141	117
就職率	90.9	95.0	93.1	91.6	—	—	85.5	88.0
うち県内就職者	38	38	85	117	—	—	81	68
県内就職率	95.0	100.0	89.5	89.3	—	—	57.4	58.1
② 進学者総数	3	2	2	6	—	—	20	11
進学率	7	5.0	2.0	4.2	—	—	12.1	8.3
うち県内進学者	3	2	—	3	—	—	19	11
県内進学率	100.0	100.0	—	50.0	—	—	95.0	100.0
③ 一時的な仕事に就いた者	—	—	—	2	—	—	3	3
一時的な仕事に就いた者の率	—	—	—	1.4	—	—	1.8	2.3
うち県内居住者	—	—	—	2	—	—	3	2
県内居住率	—	—	—	100.0	—	—	100.0	66.7
④ その他総数	1	—	5	4	2	3	1	2
その他の率	2.3	—	5	2.8	100.0	100.0	0.6	1.5
うち県内居住者	1	—	5	4	2	3	1	—
県内居住率	100.0	—	100.0	100.0	100.0	100	100.0	—

(2) 令和7年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、図8に示すとおり、医療、福祉が696人（53.1%、前年に比べ4.2ポイント低下）で最も多く、次いで情報通信業176人（13.4%、同2.4ポイント上昇）、生活関連サービス、娯楽業134人（10.2%、同1.1ポイント上昇）、サービス業67人（5.1%、同0.1ポイント低下）、宿泊業、飲食サービス業60人（4.6%、同0.2ポイント上昇）、公務55人（4.2%、同0.6ポイント低下）の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図9に示すとおり、医療、福祉が493人（54.1%、前年に比べ5.5ポイント低下）で最も多く、次いで生活関連サービス、娯楽業106人（11.6%、同3.3ポイント上昇）、情報通信業91人（10.0%、同0.8ポイント上昇）、サービス業56人（6.1%、同0.7ポイント上昇）、宿泊業、飲食サービス業42人（4.6%、同0.9ポイント低下）、公務41人（4.5%、同0.2ポイント低下）、教育、学習支援19人（2.1%、同0.2ポイント低下）の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移(専修学校〔専門課程〕)

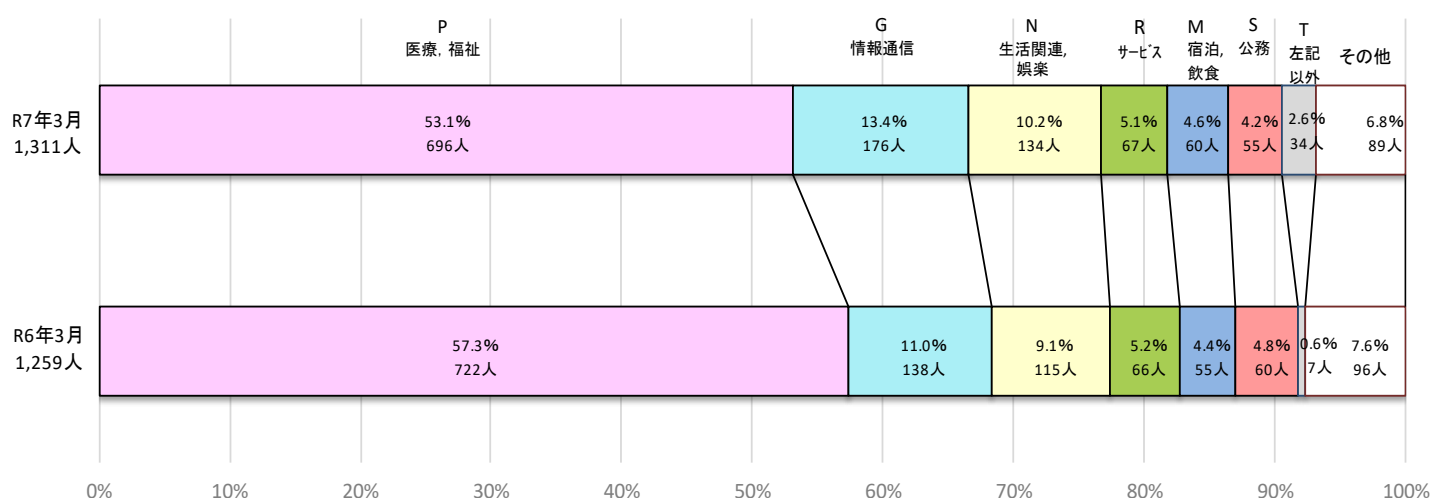
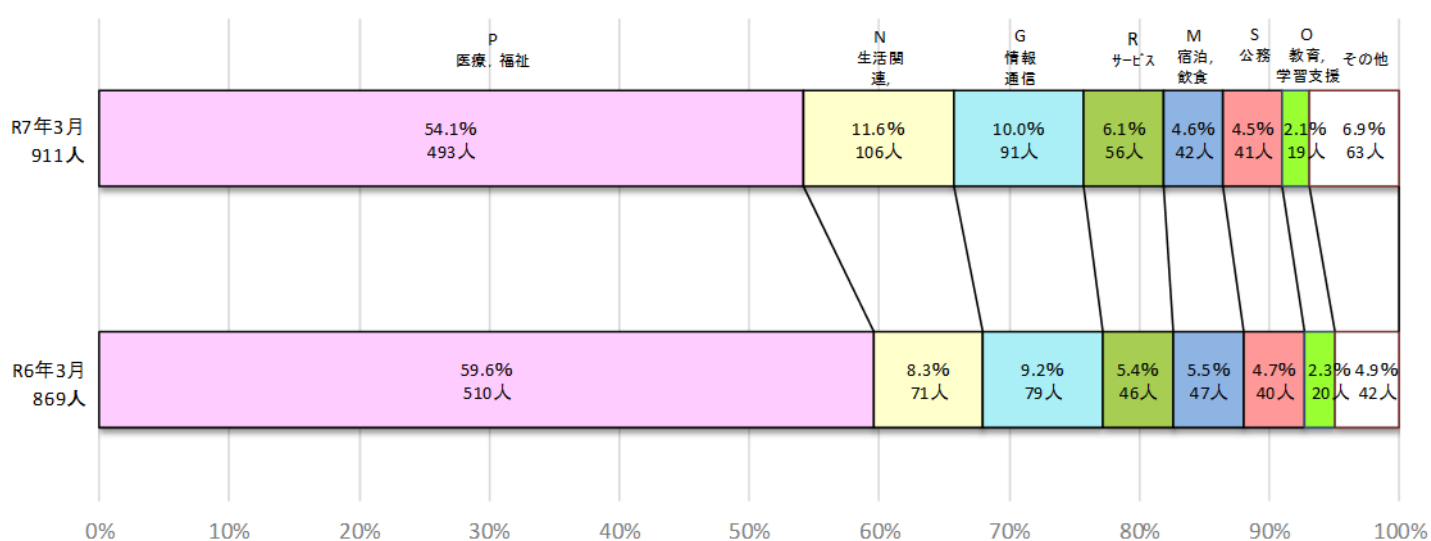


図9 産業別県内就職状況の推移(専修学校〔専門課程〕)



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、令和7年3月卒業生総数は8,994人で、前年より162人増加している。

そのうち大学等へ進学した者は4,793人で、前年より192人増加している。大学等進学率は53.3%で、前年より1.2ポイント上昇している。県内の大学等へ進学した者は1,747人で、前年より162人増加している。

就職者についてみると、就職者総数は2,036人で、前年より29人減少している。そのうち県内に就職した者は1,482人で、前年より39人減少している。就職者総数に対する県内就職率は72.8%で、前年より0.9ポイント低下している。

卒業生総数のうち、4,536人(50.4%)が進学・就職等により県外へ転出し、4,454人(49.5%)が県内にとどまっている。

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別					
	R7年3月	R6年3月	対前年増減	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	普通科		農業科		工業科	
										R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業生総数	8,994	8,832	162	4,454	4,376	49.5	49.5	4,536	4,454	5,360	5,282	248	273	1,313	1,233
大学等進学者	4,793	4,601	192	1,747	1,585	36.4	34.4	3,046	3,016	3,754	3,598	25	33	177	130
大学等進学率	53.3	52.1	1.2	39.2	36.2			67.2	67.7	70.0	68.1	10.1	12.1	13.5	10.5
専修学校(専門課程)進学者	1,650	1,570	80	900	868	54.5	55.3	750	702	846	886	52	47	198	141
専修学校(一般課程)等入学者	265	320	▲55	146	223	55.1	69.7	119	97	205	217	10	9	9	35
公共職業能力開発施設等入学者	28	57	▲29	22	48	78.6	84.2	6	9	16	34	-	2	12	18
就職者	2,032	2,060	▲28	1,478	1,519	72.7	73.7	554	541	410	414	158	173	884	878
一時的な仕事に就いた者	54	43	11	49	38	90.7	88.4	5	5	14	20	-	4	16	6
上記以外の者	168	179	▲11	112	95	66.7	53.1	56	84	111	112	3	5	17	25
不詳・死亡	4	2	2	4	1	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者(再掲)	4	5	▲1	4	2	100.0	40.0	-	3	1	2	1	-	-	1
就職者総数	2,036	2,065	▲29	1,482	1,521	72.8	73.7	554	544	411	416	159	173	884	879
就職率	22.6	23.4	▲0.8	33.3	34.8			12.2	12.2	7.7	7.9	64.1	63.4	67.3	71.3

区 分		学 科 別													
		商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉科		総合学科		その他の学科	
		R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月	R7年3月	R6年3月
卒業者総数		804	790	20	32	219	218	265	218	131	115	461	416	173	201
大学等進学者		223	218	5	5	49	54	177	54	32	30	251	224	100	109
	大学等進学率	27.7	27.6	25.0	15.6	22.4	24.8	66.8	24.8	24.4	26.1	54.4	53.8	57.8	54.2
専修学校（専門課程）進学者		282	248	－	－	44	45	79	45	44	46	90	84	15	12
専修学校（一般課程）等入学者		3	3	1	2	6	3	－	3	1	5	25	29	5	17
公共職業能力開発施設等入学者		－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
就職者		279	298	14	25	107	105	7	105	47	31	79	70	47	58
一時的な仕事に就いた者		7	3	－	－	10	6	－	6	7	3	－	－	－	－
上記以外の者		10	18	－	－	3	5	2	5	－	－	16	8	6	5
不詳・死亡		－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
進学者及び入学者のうち就職している者		1	－	－	－	－	－	－	－	1	2	－	－	－	－
就職者総数		280	298	14	25	107	105	7	105	48	33	79	70	47	58
	就職率	34.8	37.7	70.0	78.1	48.9	48.2	2.6	48.2	36.6	28.7	17.1	16.8	27.2	28.9

(2) 令和7年3月卒業者のうち県内に就職した者は図10に示すとおり、1,482人で、前年より39人減少している。

就職先市町村別でみると、大分市に就職した者が818人（全体の55.2%）、次いで別府市115人（同7.8%）、中津市115人（同7.8%）、日田市69人（同4.7%）、宇佐市56人（同3.8%）の順となっている。

また、就職先を県内の地域別でみると、図11に示すとおり、中部905人（構成比61.1%）、次いで東部195人（同13.2%）、北部201人（同13.6%）、西部77人（同5.2%）、南部55人（同3.7%）及び豊肥49人（同3.3%）の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移（高等学校）

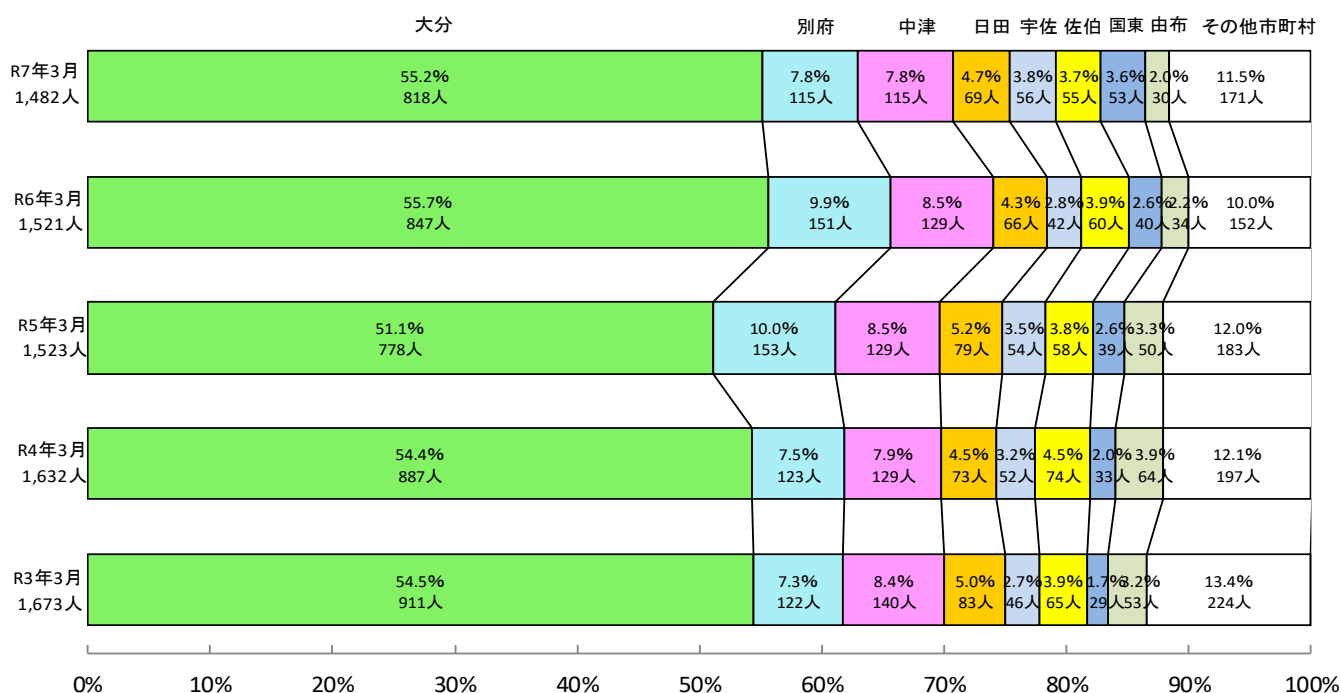
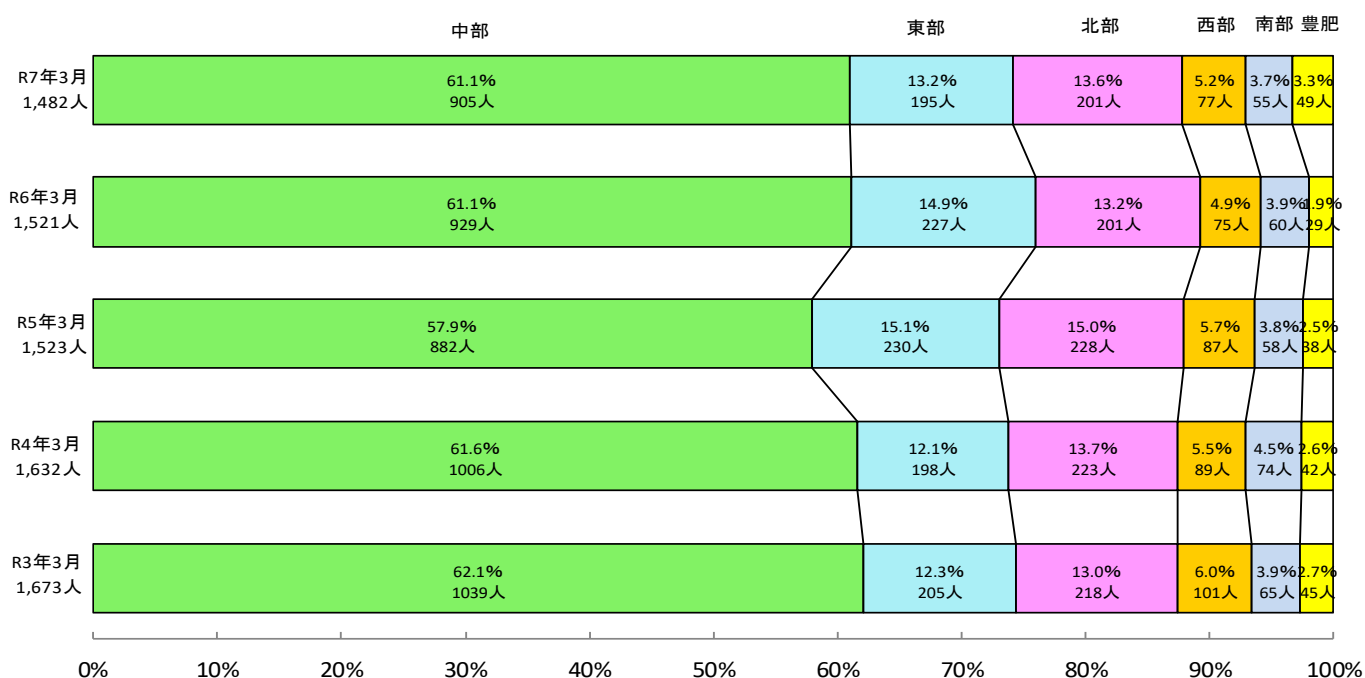


図11 県内就職者の就職先地域状況の推移（高等学校）



(3) 令和7年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、図12に示すとおり製造業が748人(36.7%、前年に比べ0.3ポイント上昇)で最も多く、次いで建設業267人(13.1%、同0.3ポイント上昇)、公務153人(7.5%、同0.8ポイント上昇)、卸売、小売業121人(5.9%、1.7ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業119人(5.8%、同1.0ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり製造業が533人(36.0%、前年に比べ1.2ポイント上昇)、次いで、建設業209人(14.1%、同0.8ポイント上昇)、卸売、小売業98人(6.6%、同2.1ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業94人(6.3%、同1.1ポイント低下)の順となっている。

注) 図12、図13の出典は『令和7年度 学校基本調査』

図12 産業別就職状況の推移（高等学校）

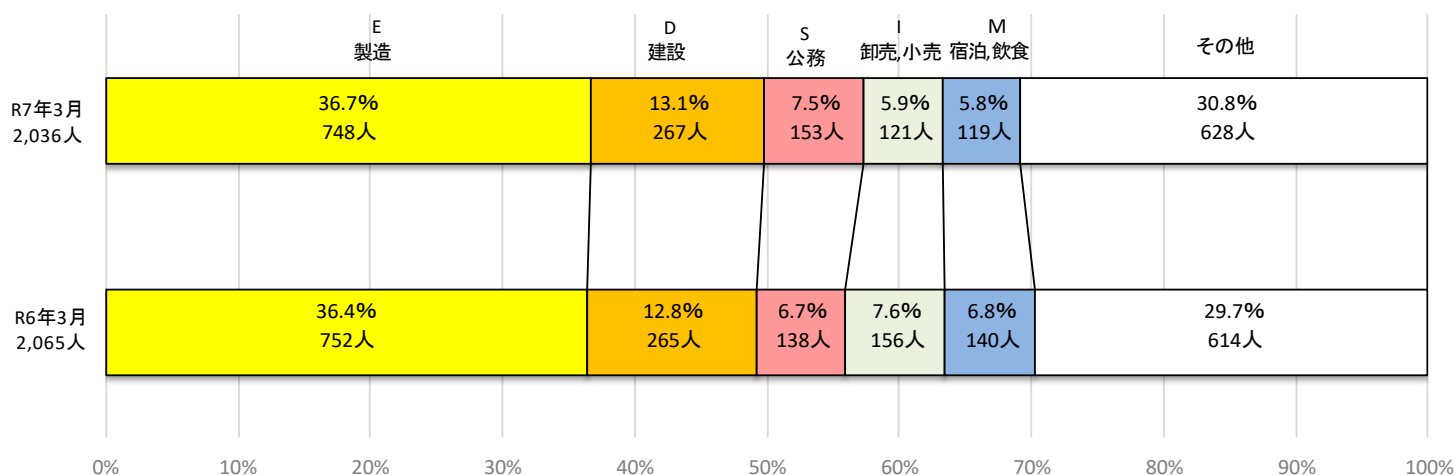


図13 産業別県内就職状況の推移（高等学校）

